

あなたと議会を結ぶ

No. 187

2018年8月1日発行

# り と 議 会 だ り

発行/栗東市議会 編集/議会広報編集特別委員会 〒520-3088 滋賀県栗東市安養寺一丁目13番33号  
TEL 077-551-0137 FAX 077-551-0146 メールアドレス/ gikai@city.ritto.lg.jp



<金勝小学校音楽会>

<b>議案</b>	<b>2</b>
平成29年度一般会計・特別会計補正予算専決等	
<b>委員会報告</b>	<b>4</b>
各常任委員会が議案を審査	
<b>個人質問</b>	<b>6</b>
議員がそれぞれのテーマについて聞きました	
<b>臨時会</b>	<b>11</b>
正・副議長決まる	
<b>議会報告会</b>	<b>12</b>
議会報告会を開催しました	

平成30年6月定例会は、市長から提案された21議案（人事4件、条例9件、予算3件、その他5件）について審議しました。



# 6月定例会

## 人事

### 人権擁護委員に、

山元 美智恵氏

任期満了に伴い、山元美智恵氏を推薦することについて、意見を求められました。

固定資産評価審査委員会委員に、

芝田 博孝氏

地方税法の規定により、芝田博孝氏を選任することについて、同意を求められました。

固定資産評価員に、

伊勢村 由美氏

地方税法の規定により、伊勢村由美氏を選任することについて、同意を求められました。

監査委員に、

小竹 庸介氏

地方自治法の規定により議員のうちから、小竹庸介氏を選任することについて、同意を求められました。

(同意・全)

## 専決

### 条例の一部改正

#### 税条例

地方税法等の改正に伴い、所要の改正を行うものです。

#### 国民健康保険税条例

国民健康保険法施行令等の改正に伴い、国民健康保険の財政責任主体が市町から県になる等、所要の改正を行うものです。

(承認・全)

指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営の基準等に関する条例

地域包括ケアシステムの強化のための介護保険法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係政令の整備及び経過措置に関する政令等の改正に伴い、所要の改正を行うものです。

(承認・全)

## 条例

### 新たな条例

#### 総合計画策定条例

第六次栗東市総合計画の

策定にあたり、総合計画における基本構想及び基本計画を議会の議決事項とするため、条例の制定を行うものです。

(可決・全)

### 一部改正

#### 税条例

地方税法等の一部を改正する法律の施行に伴い、障がい者、未成年者、寡婦又は寡夫に対する非課税措置の所得要件を125万円以下から135万円以下に引き上げる等、所要の改正を行うものです。

(可決・全)

放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例

放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準の一部を改正する省令の施行に伴い、放課後児童支援員の資格要件を明確化する等、所要の改正を行うものです。

(可決・全)

#### 介護保険条例

介護保険法施行令等の一部を改正する政令の施行に伴い、長期譲渡所得及び短期譲渡所得に係る特別控除額を控除するよう見直す等、所要の改正を行うものです。

市営住宅管理条例 (可決・全)

公営住宅法施行令及び住宅地区改良法施行令の一部を改正する政令等の施行に伴い、高額所得者の金額を条例で定める等、所要の改正を行うものです。

(可決・全)

#### 学校給食共同調理場設置条例

学校給食共同調理場の新施設建設に伴う住所移転及び中学校への給食提供開始により、所要の改正を行うものです。

(可決・全)

## その他

市道 3路線廃止、6路線認定

市道新設整備により、下鉤蜂屋線、川辺瀬流6号線、滝西線を廃止し、下鉤出庭線他4路線を認定、開発による道路寄付・帰属のため霊仙寺区内6号線を認定するものです。

(可決・全)

空調設備設置工事(機械設備工事)

契約の締結について、議会の議決を求めるものです。  
○治田・治田東・治田西小学校  
契約金額 1億6549万

9200円  
契約相手方 大崎・湖南建設工事共同企業体

○金勝・葉山・葉山東小学校  
契約金額 1億5876万円  
契約相手方 美松・奥井建設工事共同企業体

○大宝・大宝東・大宝西小学校  
契約金額 2億1924万円  
契約相手方 アアン・夏山建設工事共同企業体 (可決・全)

## 5月臨時会

### 副市長の選任について

新副市長に、藤村春男氏を選任することについて、同意を求められました。(同意・別表)

採決結果に「別表」とある議案の採決結果については、3ページの表をご覧ください。「全」とある議案は全員一致で可決されましたので表への記載は省略しています。



## 平成29年度 一般会計・特別会計補正予算（専決）

会計名	補正額	予算総額	主な内容	採決結果
一般会計	2億6,430万円(減額)	271億4,625万3千円	民生費等の減額	承認・別表
介護保険特別会計	3,927万8千円(減額)	34億3,031万4千円	保険給付費の減額	承認・全

## 平成30年度 一般会計補正予算

会計名	補正額	予算総額	主な内容	採決結果
一般会計	526万5千円(増額)	253億9,210万5千円	教育費等の増額	可決・全

## 賛否が分かれた案件の採決結果一覧

### (5月臨時会)

多 = 賛成多数 少 = 賛成少数 ○…賛成 ●…反対

会派名	新 政 会										公明	再生	ネットワーク			共産党																	
	藤田啓仁	寺田範雄	上田忠博	片岡勝哉	武村賞	谷口茂之	田中英樹	三木敏嗣	野々村照美	國松篤	櫻井浩司	田村隆光	林好男	中村昌司	大西時子																		
件名	議員名															採決結果																	
■ 議案																																	
栗東市副市長の選任																	多	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●

\*議長(小竹庸介議員)は採決に加わらない

### (6月定例会)

会派名	新 政 会										公明	再生	ネットワーク			共産党																
	藤田啓仁	寺田範雄	片岡勝哉	武村賞	谷口茂之	田中英樹	三木敏嗣	野々村照美	小竹庸介	國松篤	櫻井浩司	田村隆光	林好男	中村昌司	大西時子																	
件名	議員名															採決結果																
■ 議案																																
平成29年度一般会計補正予算(専決)																	多	○	○	○	○	●	○	●	○	○	○	●	●	○	●	○

\*議長(上田忠博議員)は採決に加わらない

\*会派名の正式名称は次のとおり

公明→公明栗東 再生→栗東再生市民派クラブ ネットワーク→栗東市民ネットワーク 共産党→日本共産党議員団

# 委員 会 報 告

## 総務常任委員会

### 総合計画策定条例の制定等について審査

当委員会は、付託された議案5件について審査しました。

次に、契約の締結につき議会の議決を求めることについて「小学校空調設備設置工事（機械設備工事）の請負契約」について、委員から①工事期間は、本契約締結日から平成31年2月22日であるが、工事の工程はどのようなになっているか。②老朽化による入れ替え箇所はあるのか、との質疑に対し、当局から①

新をしていく。9校全体で155台あり、100台程度は更新になる、との答弁がありました。

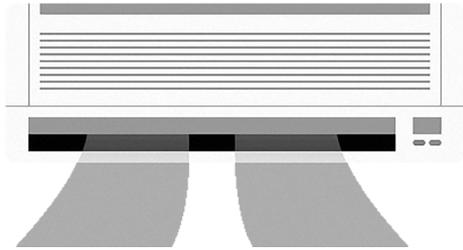
員から①「第六次栗東市総合計画」だけに限定されなかった理由は、②条例をもう少し早く制定できなかったのか、との質疑に対し、当局から①第六次以降の総合計画についてもこの条例を根拠として基本構想・基本計画の議会議決を求めていきたい。

②他市では策定期間に応じて、新たな根拠条例等を制定されている。議決の有無についての協議はもう少し早く取り組むべきであった、との答弁がありました。

た5議案について、その他多くの質疑の後、採決の結果、原案のとおり可決すべきものと決しました。

②他市では策定期間に応じて、新たな根拠条例等を制定されている。議決の有無についての協議はもう少し早く取り組むべきであった、との答弁がありました。

室内作業については授業に支障がないように、土・日曜日も工事を行う。また、室外機の設置や配管作業等は授業に支障が出ない範囲で若干平日も行う。②10年以上経過している箇所については、全て更



## 環境建設常任委員会

### 市営住宅管理条例の一部改正等について審査

当委員会は、付託された議案3件について審査しました。

市営住宅管理条例の一部を改正する条例の制定について、委員から、家賃の算定にあたって認知症としての認定はどのようになされるのか、また、対象者に対し、どのように手続きを進められるのか、との質疑に対し、当局から、対象は認知症患者等であり、公営住宅法施行規則第8条では、「認知症である者」「知的障害者」「精神障害者」その他これらに「準ずる者」という4つの定めがある。知的障がい者、精神障がい者については障害者手帳の写しなどで確認し、認知

症である者については判断が難しいところがあるため、初回については医師の診断書等をもって判断する予定である、との答弁がありました。

市道路線の認定について、委員から、下鉤出庭線関係において、県道片岡栗東線との接点について、どのような形で供用開始されるのか、との質疑に対し、当局から、下鉤出庭線は今年度中に工事を終える予定であるが、県道片岡栗東線の拡幅工事の完了が遅くなるため、供用開始時点は暫定の交差となる予定である。

市道路線の認定について、委員から、下鉤出庭線関係において、県道片岡栗東線との接点について、どのような形で供用開始されるのか、との質疑に対し、当局から、下鉤出庭線は今年度中に工事を終える予定であるが、県道片岡栗東線の拡幅工事の完了が遅くなるため、供用開始時点は暫定の交差となる予定である。

当委員会に付託された3議案について、その他多くの質疑の後、採決の結果、原案のとおり可決すべきものと決しました。

市道路線の認定について、委員から、下鉤出庭線関係において、県道片岡栗東線との接点について、どのような形で供用開始されるのか、との質疑に対し、当局から、下鉤出庭線は今年度中に工事を終える予定であるが、県道片岡栗東線の拡幅工事の完了が遅くなるため、供用開始時点は暫定の交差となる予定である。

市道路線の認定について、委員から、下鉤出庭線関係において、県道片岡栗東線との接点について、どのような形で供用開始されるのか、との質疑に対し、当局から、下鉤出庭線は今年度中に工事を終える予定であるが、県道片岡栗東線の拡幅工事の完了が遅くなるため、供用開始時点は暫定の交差となる予定である。



▲県道片岡栗東線から見た下鉤出庭線

## 文教福祉常任委員会

### 学童保育所の設備及び 運営に関する条例等について審査

当委員会は、100歳大学やポイント制の効果は、との質疑に付託された議案3件について審査しました。

放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について委員から、規定を加えたことで何人が該当する方の心当たりはあるのか、との質疑に対し、当局から、新設した規定は、高等学校を卒業していないが現場で5年以上経験された方の資格について定めている。現在は該当する人はいないが、広く声をかけ、募集をかけていきたい、との答弁がありました。

介護保険条例の一部を改正する条例の制定について、委員から、健康づくりとともに社会参加をすることにより介護予防に資するものとして取り組んでいる。効果をなんらかのかたちで分析し今後の取り組みにつなげていきたい、との答弁がありました。

その他、多くの質疑の後、採決の結果、原案のとおり可決すべきものと決しました。

また、委員から、100歳大学やポイント制制度も自らの



▲金勝学童保育所(くらんこクラブ)

## 予算常任委員会

### 各補正予算について審査

当委員会は、報告が提出され、この時点で失念に気づいた。②今日までの専決予算の考え方、対応について相容れない、きわめて遺憾なケースであり、補助金の交付手続きに適切さを欠いたものと認識している。このようないことがないように、適時適切な予算計上および適正な予算執行について、庁内において、改めて再発防止に努めていきたい、との答弁がありました。

私立保育所運営等補助金について、委員から、執行残(2638万6千円)があまりに大きい。なぜその金額にいたったのか、これ

①平成30年3月28日に栗東市を経由して(株)ケイミックスパブリックビジネスから(一財)自治総合センターに対して事業実績

②議決権が侵害されるという問題も含んでいるのではないか、との質疑に対し、当局から

ち、文化活動推進事業について、委員から①予算計上を忘れていたのは規則違反ではないか。支出負担行為を起すときに予算がないと気づかないといけない。実際に忘れていたとわかつたきつかけは。

①平成30年3月28日に栗東市を経由して(株)ケイミックスパブリックビジネスから(一財)自治総合センターに対して事業実績



# 個人質問

# 個人質問

6月12日・13日の2日間、8人が質問しました。  
質問と答弁の要旨をお知らせいたします。  
なお、紙面の都合上掲載を省略している質問も含め、YouTubeにて本会議の様子を視聴できますので、ぜひご覧ください。  
議員の似顔絵は栗東高等学校美術科似顔絵制作チームにご協力いただきました。

ページ	質問者	質問事項
6	片岡 勝哉	市立児童館の運営について
7	藤田 啓仁	野村市政2期目の成果と課題について
		コミュニティセンターの活用と運営について
	田中 英樹	(新)学校給食共同調理場のあり方について
8	櫻井 浩司	第5期栗東市障がい福祉計画について
	田村 隆光	道徳の教科化への対応は NPOやボランティアと市民を繋げるプラットフォームを
9	三木 敏嗣	河川整備について
		新たな学校モデル事業の構築について
	野々村 照美	中小企業の設備投資を促す制度の推進について 地域の相談窓口としての「かかりつけ薬局」の推進について
10	大西 時子	国民健康保険の減免措置等について
		同和行政の終了を



## 市立児童館の運営について

片岡 勝哉 議員

**問** 本年4月1日より栗東、大宝の児童館を休館することになった理由は。

**答** 1月より臨時職員を募集し、職員確保に努めたためである。栗東は日ごろから治田東児童館への利用もあり、大宝は、近くに大宝児童館があるため、代替の館利用が望めることから、この2館を休館することとした。

**問** 9館全館開館の目途は。

**答** 人員の確保ができていないが、現状では非常に困難な状況にある。

**問** 児童厚生員の資格を国基準よりも狭めて募集したことが人員不足の原因ではないか。

**答** 今後においては国の配置基準を参考に、資格要件を見直し、募集する。

**問** 意図しない休館等の可能性をほらみ続ける現在の職員体制について、市の考えは。

**答** 今後も人材不足は想定されることから、早

期からの職員募集の実施と併せ、協議が必要であり、今後、検討をしていきたい。

**問** 市の事業として、臨時職員の配置に頼り切りという事が問題だと考えるが。

**答** 児童館の運営のための選択肢の一つとして、正規職員の配置、指定管理等の委託等、今後の方向性は考える必要がある。

**問** 市立児童館の運営のあり方について今後、総括・検討をしていく必要があるのでは。

**答** 全小学校区に設置していることは、本市の特色ある取り組みであり、9館を開館するための人材、開館日数等の検討、協議は必要であると考えている。



▲栗山東児童館

# 個人質問



## 野村市政2期目の成果と課題について

藤田 啓仁 議員

**問** 2期目を振りかえられて、どのような成果が得られたか、また、めまぐるしく変化する社会情勢や、市民ニーズに応えるために、課題や懸案事項の解決に向けた考えはあるのか。

**答** 新幹線新駅中止後の栗東地域基本計画に掲げる目標を上回る効果があったと認識している。小学校の空調設備設置については、今年度中にすべての整備を終える。課題は財政健全化への道筋を構築することである。皆様にも明るい兆しをお示しできたか、自問自答している。

**問** 次の4年を迎えるにあたり、野村市政の継続を望む市民の声を聞くが、こうした市民の思いにどうこたえるか。

**答** 議員はじめ後援会、また、ご支援頂く皆様方に、今日のことを報告し、前向きに議論をし、行動ができるように、頑張つてやっていきたい。

**問** コミュニティセンターの活用と運営について

**答** 市民団体の意見を反映した受付日の変更について考えを問う。

**問** 市民から2か月以上前に会場確保をした際の声も聞いている。ご指摘を踏まえて検討する。

**問** 行政経験者の職員採用について

**答** 行政に関する問い合わせや相談について、行政経験のある職員がいないのは不便であるが市の考えは管理運営団体長で構成しているコミュニティセンター連絡会との協議を踏まえ検討する。



▲コミュニティセンター大宮

## (新)学校給食共同調理場のあり方について

田中 英樹 議員

**問** 中学校給食が再開されるにあたり残食について問う。

**答** 残食量の割合は、平成29年度は小学校で5.3%である。自所炊飯により温かいご飯を提供すると共に、食べやすい味付けやメニューの工夫、教職員向けの啓発資料を作成するなど、残食を減らす取り組みを検討している。

**問** 給食費の無償化について問う。

**答** 小・中・幼・保全てに換算して、無償化すると概算で約3億4千万円かかる。議論も含め十分検討していく必要がある。

**問** 週1回の弁当目について問う。

**答** 本市は、小学校、今後中学校についても、弁当目を設定している。他市は、弁当目はない。本市は、過去に子ども議会で「マイ弁当の日」の議員提案もあった経過がある。

**問** 地産地消について問う。

**答** 地産地消の目標率は、県内産含め30%と掲げている。滋賀県産・栗東産を

含めて、平成28年度実績で28.6%、平成29年度は23.9%である。栗東産だけでは、平成28年度は8.9%、平成29年度は9.4%である。

米は、県の食育計画の「環境こだわり米」の導入を考慮しており、野菜は少量でもできるメニューを加える形で、地産地消の品目率を上げるような工夫をする。また、生産者に、あらかじめ年間使う野菜の量を示し、供給を受けられるようにしたい。地元で採れた美味しいものを、子どもたちにも、味わってもらえる環境に向け最大限努力する。

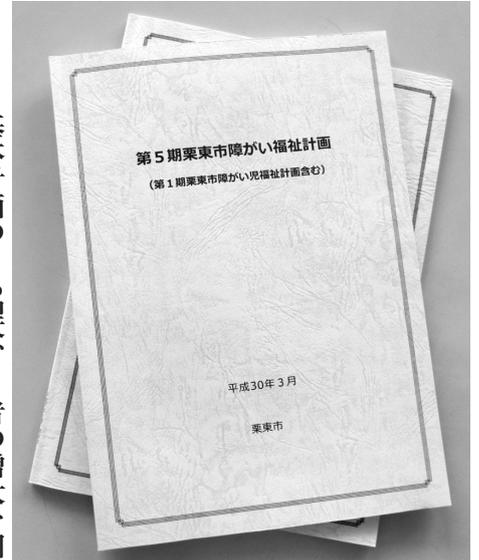


▲(新)学校給食共同調理場

# 個人質問

## 第5期栗東市障がい福祉計画について

櫻井 浩司 議員



**問** 基本計画のうち理念  
の中で掲げている、障  
がいがある人の自立や参加を  
妨げている社会的障壁とはど  
のようなものなのか。

**答** ①歩道や出入り口の  
段差など、物理的なも  
の。

②障がいがあることを理由に  
して、資格や免許等の取得に  
制限がある制度的なもの。

③音声案内、点字、手話通訳、  
字幕放送等わかりやすい表示  
の欠如などによる、情報面に  
かかるもの。

④こころない言葉や視線等意  
識上の心の障壁。これらを社  
会的障壁と考えている。

**問** 意思疎通支援の中で、  
手話通訳者の人材育成  
に努め手話講座の開催期間や

時間等の工夫  
に努め参加者  
の増大を図り  
たい。として  
いるが、計画  
値では平成29  
年度まで30名  
の見込み量が  
今回の計画で  
は20名となっ  
ている。参加

**答** 者の増大を図るとい  
う理念から後退  
していると思う  
が。

**問** 講座については、入  
門講座から基礎講座へ  
とステップアップする2年間  
の講座にしたが、行き届いた  
指導が可能な人数を20名とし  
た。

**答** 参加者の増大を図  
るというこ  
とであれば、

1年に20名として考え、2年  
目の基礎講座が始まる  
ときに新たに入門講座を始めること  
により、1年間で40名の人が  
受講できることになる。こ  
ういうことが工夫ではないのか。

**答** 指摘があったこと  
を含めて、今後も工夫を  
していきたい。

## 道徳の教科化への対応は

田村 隆光 議員



**問** 小学校では今年度か  
ら、中学校でも来年度  
から道徳が教科化され、「国  
や郷土を愛する態度」、「礼  
儀」、「勤労・公共の精神」  
等、22の項目について、検定  
教科書を使い週1回、年間35  
時間授業が行われ、教員によ  
る評価も義務付けされる。教  
科書の選定方法と評価に対す  
る指導について伺う。

**答** 選定について、当市  
は近隣6市と同じ第2  
採択地区（\*）に分類されて  
おり、6市の教育長、教育委  
員代表、保護者代表で構成す  
る協議会で、道徳的価値の理  
解が深まり、物事を広い視野  
から考えることができるよう  
な教科書を採択している。ま  
た、評価を行う上で、道徳性  
に係る成長の様子を継続的に  
把握することや、一面的な見  
方から多面的な見方へと発展  
させているか、また思いやり  
や正義といった道徳的な価値  
を自分との関わりの中で深く  
理解しようとしているかに注  
目するよう指導している。

**問** 多様な社会課題があ  
る中で、支援を求め  
る側と支援する側の必要な情  
報を、一元的に管理するプラ  
ットフォームの仕組みをつくり、  
市民とNPOやボランティア  
団体、企業等を繋げる役目を  
行政が果たすべきではないか。

**答** アンケート調査でも、  
市のコーディネート機能の充  
実が期待されている。学識経  
験者や市民の方々が参加して  
いる市民参画等推進委員会の  
声も聞きながら、また、社会  
福祉協議会とも連携をとりな  
がら、対応について具体的に  
検討をしていく。

\*教科書の採択地区は県内6地区に分か  
れており、栗東市のほか草津市、守山市、野  
洲市、湖南市、甲賀市は、第2採択地区に分  
類されている。



▲栗東市が採用している「学研教育みらい」の道徳教科書

# 個人質問



## 河川整備について

三木 敏嗣 議員

**問** 金勝川の平地化事業の進捗状況は。

**答** 県道六地藏草津線バypass交差点上流までを平成33年度竣工を目標に、目川池護岸や築堤工事、河川横断サイフォン工事等、平地化工事を進めている。

**問** 葉山川の平地化事業の進捗状況は。

**答** 国道一号上流、坊袋地先での新川への通水を、昨年6月に開始した。

**問** 中ノ井川ショートカット事業の進捗状況は。

**答** 平成31年度末を目標に蜂屋地先での暫定放水路による分水開始に向け、埋蔵文化財調査や橋梁新設工事を進めている。また、下鉤

地先の市道栗東駅東街区38号線交差点の橋梁工事について、本年度末竣工を目標に進めている。

**問** 新たな学校モデル事業の構築について

**答** 大学誘致を検討したことはあるのか。

**答** 「栗東町総合計画（第三次）」において、大学や専門的教育機関の誘致



▲住居密集地域の葉山川(上鉤地先)

を主要施策の一つとして位置付け、検討を行った経緯があるが、誘致に伴う条件が厳しく、更なる検討には至らなかった。

**問** 大学の力を借りて待機児童問題の解消や、

これからの未来を支える若年層の流入を増やすことにより、まちの活性化やにぎわいにつながる。市としての考えを問う。

**答** 投資以上に経済効果や駅前のにぎわいに貢献したとしても、初期投資を回収するまで相応の期間がかかるので、現状では厳しい。

**問** 公立の中高一貫校や、私立の中学校や高等学校の誘致を検討したことはあるのか。

**答** 新たな学校モデル事業は検討していない。

## 中小企業の設備投資を促す制度の推進について



野々村 照美 議員

**問** 国が進める「ものづくり・サービス補助金」「持続化補助金」「サポート補助金」「導入補助金」等について、対象となる中小企業事業者への情報提供は。

**答** 栗東市商工会のホームページ等を通じて募集が行われている。市としても、当該補助制度が優先採択される条件を満たす方向であることを中小企業庁アンケートにて回答しており、公表がされたことで中小企業者への情報提供を行い、現在はホームページにも掲載している。

**問** 「小規模事業者持続化補助金」を市独自の

上乗せ制度で創設されているが、経緯と実績を伺う。

**答** 経営資源が不足する小規模事業者の基盤強化を目的に、当該国庫補助の採択を受けられた事業者の自己負担分の2分の1を助成する制度を平成28年度に創設し、平成29年度の2か年で54件交付した。引き続き支援していく。

**問** 地域の相談窓口としての「かかりつけ薬局」の推進について

**答** 「かかりつけ薬局」に対する考えは、処方薬や市販薬の一元的把握、主治医と連携しながら服薬支援等、また、在宅で療養中の方にも訪問による相談やアドバイスを受けってもらうことができ、身近に安心して相談できることは重要なことである。

**問** 薬局と市民をつなぐ情報提供を積極的に行うべきでは。

**答** 出前トークの開催には、より多くの人に参加してもらえよう理解を得ることが重要と考え、ホームページに出前トークの啓発と、かかりつけ薬局をキーワードとして検索できるように見直しをする。



# 個人質問



## 国民健康保険の減免措置等について

大西 時子 議員

**問** 本市独自の減免措置はあるのか伺う。

**答** 災害や盗難等により生活の基盤となる資産に甚大な損害を被った場合や、病气やけが、事業の休廃業等により生活が著しく困難になった場合に、所得割の全部または一部を減額する制度を設けている。

**問** ひとり親世帯、障がい児・者のいる世帯に対する負担軽減はあるのか伺う。

**答** 現状としては、国民健康保険被保険者だけでなく、全市民に対して福祉医療費助成制度により負担軽減を図っている。

**問** 特別調整交付金（子ども被保険者分）529万円は、子ども被保険者への減免措置、均等割分として再配分されるのか伺う。

**答** 今年度から開始した国民健康保険制度改革により、県が各市町に求める納付金を算出する際に組み込まれており、県から提示された標準保険料率を基本として、保険料率を決定している。

同和行政の終了を

**問** 同和行政・同和教育にかかる関連経費（平成30年度予算）の歳入・歳出総額について伺う。

**答** 歳入合計47万1000円、歳出合計7489万1000円である。

**問** 同和行政を廃止していく考えはあるのか伺う。

**答** 同和問題の解決に向けた取り組みを重要課題と位置づけ、事業を推進している。同和問題の解決があらゆる人権問題の解決につながるものと認識し、引き続き部落差別解消推進法や栗東市人権擁護計画に基づき取り組んでいく。



## 意見書

今定例会では、意見書1件を可決し、政府関係機関に提出しました。

### 精神障がい者の交通運賃割引に関する意見書

障がい者に対する交通運賃割引は、身体障害者については昭和25年から、身体内部障がい者は平成2年から、知的障がい者は平成3年から実施されている。これらの運賃割引を実施している交通機関等事業者は現在、JR、民間鉄道、航空、旅客船、バス、タクシーのほか、高速道路にも及んでいる。

しかし、精神障がい者については、平成9年から平成10年当時、精神障がい者家族の全国団体がJR運賃の割引を求めて大規模な署名活動を実施したが、割引は実施されず、以後一部のバス、民間鉄道事業者が割引を行うようになったものの、精神障がい者が除外されている状態は基本的には変わっていない。

精神障がい者家族会の全国組織である全国精神保健福祉会が実施したアンケート調査結果（回答者約4,800人）によると、精神障がい者の1か月の平均収入は約6万円、そして無年金者は約20%に上る。そして交通費の負担が大変なため「作業所に行くのをやめた」「どこにも出かけないようにしている」「外出は自転車で行ける範囲」という深刻な状態にある方が多数いることが明らかになっている。

近年、障がい者関係の法制は、集中的に整備されている。とりわけ平成26年2月に政府が批准した国際法、障害者権利条約は、その第20条で「障害者自身が、自ら選択する方法で、自ら選択する時期に、かつ、負担しやすい費用で移動することを容易にすること」と明記し、第4条で「障害者に対する差別となる既存の法律、規則、慣習及び慣行を修正し、又は廃止するためのすべての適当な措置をとること」「この条約と両立しないいかなる行為又は慣行も差し控えること」とうたっている。

この規定によれば、交通機関事業者が運賃の障がい者割引制度から精神障がい者だけを除外することは、明らかに条約に反する行為であり、このような状態に対する是正指導は、政府・行政の責任でもある。

よって、国におかれては、精神障がい者に、身体障がい者及び知的障がい者と同等に交通運賃割引が適用されるよう、是正指導・勧告等の措置を行うことを強く要望する。

(可決・全)

# 【5月臨時会】

5月28日に開催された5月臨時会で、議長・副議長を決定しました。

また、各委員会委員が決定しました。

## 就任あいさつ

市民の皆様には、平素より市議会に對しまして、多大なるご理解とご協力を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

このたび、平成30年5月28日の臨時会におきまして、議長並びに副議長の重責を担わせていただくこととなりました。改めてその使命と職責の重大を痛感し、身の引き締まる思いであります。

昨今の地方自治体を取り巻く環境は、国の地方創生の推進等により、転換期を迎えつつあります。

本市では、本年4月に危機管理セ

ンターの竣工、また、8月には学校給食共同調理場の竣工が予定されておられ、経済再生と財政健全化を実現しつつ、まちの活力維持・向上や地域の特色を生かしたまちづくりの具現化に向け取り組まれています。

市議会といたしましては、市民の代表として議会の果たすべき二元代表制の役割を十分に認識し、その負託に応えるべく、より開かれた議会の実現を目指し、議会改革を更に推し進め、全議員が一丸となり、一層の努力をしております。

市民の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



副議長  
武村 賞



議長  
上田 忠博

## 常任委員会等委員構成

総務常任委員会	環境建設常任委員会	文教福祉常任委員会	予算常任委員会		
委員長 田中 英樹 副委員長 片岡 勝哉 委員 林 好男 大西 時子 野々村照美	委員長 中村 昌司 副委員長 藤田 啓仁 委員 國松 篤 小竹 庸介 武村 賞	委員長 三木 敏嗣 副委員長 谷口 茂之 委員 田村 隆光 寺田 範雄 櫻井 浩司	委員長 片岡 勝哉 副委員長 野々村照美 委員 國松 篤 田村 隆光 林 好男 藤田 啓仁 大西 時子 中村 昌司	委員 寺田 範雄 小竹 庸介 櫻井 浩司 武村 賞 谷口 茂之 田中 英樹 三木 敏嗣	
議会運営委員会	議会改革特別委員会		国道バイパス整備促進特別委員会	議会広報編集特別委員会	総合計画特別委員会
委員長 谷口 茂之 副委員長 野々村照美 委員 林 好男 櫻井 浩司 片岡 勝哉 田中 英樹 三木 敏嗣	委員長 藤田 啓仁 副委員長 片岡 勝哉 委員 國松 篤 田村 隆光 大西 時子 中村 昌司	委員 寺田 範雄 櫻井 浩司 谷口 茂之 野々村照美 田中 英樹 三木 敏嗣	委員長 谷口 茂之 副委員長 田中 英樹 委員 田村 隆光 大西 時子 櫻井 浩司 武村 賞 野々村照美	委員長 野々村照美 副委員長 三木 敏嗣 委員 藤田 啓仁 大西 時子 中村 昌司 櫻井 浩司 武村 賞	委員長 田中 英樹 副委員長 三木 敏嗣 委員 大西 時子 中村 昌司 小竹 庸介 櫻井 浩司 片岡 勝哉

第6回

# 議会報告会を開催しました

平成30年5月19日に、栗東市危機管理センターにおいて、6回目となる議会報告会を開催しました。当日は19名の市民の皆様にご来場いただき、3月定例会での審査状況の報告のあと、二部では危機管理センターの概要と地域防災について意見交換をいたしました。市民の皆様には、最後まで熱心にご参加いただき、有意義な時間となりました。

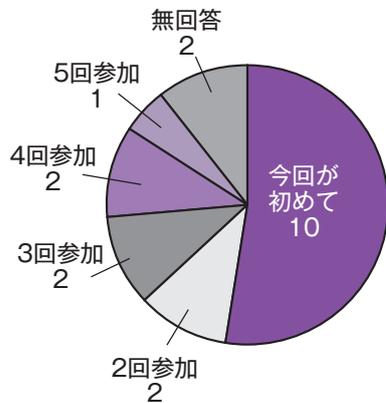
皆様から頂いた貴重なご意見を、今後の議会活動の参考とさせていただきます。ご来場いただきました皆様、ありがとうございました。

## アンケート結果

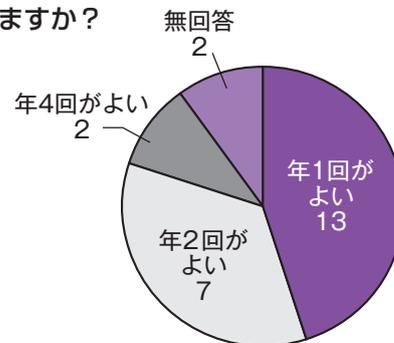
●参加人数 19人

●アンケート回答数 17人(回収率89.5%)

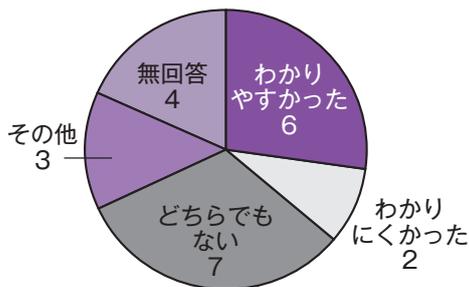
●これまで議会報告会に何回参加されましたか？



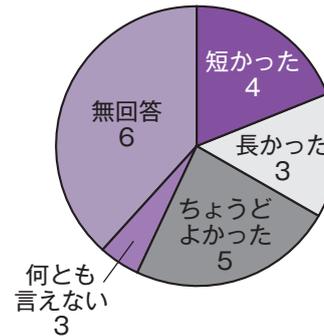
●議会報告会の開催回数ほどの程度がよいと思いますか？



●議会報告会の内容はわかりやすかったですか？



●議会報告会・意見交換会の時間はどうでしたか？



## 主な質問と意見

### 第一部：議会報告（3月定例会について）

各常任委員会より審査概要を中心に報告いたしました。

- ★ 児童館の休館について、開館日を調整して1日でも2日でもいいから開館していただくのが私たちの思い。
- ★ 児童館の運営について、利用者が困られていることが伝わってくる。議会、当局が連携し、具体的な目標をフィードバックしてあげてほしい。
- ★ くりちゃんバス路線について、住民からも多くの意見がある中で、議会として意見を述べておられるのか。
- ★ 働き方改革が言われている最中、正規職員と臨時職員の格差があってはならない。

### 第二部：意見交換

危機管理センターを会場に「危機管理センターの概要と地域防災について」報告と意見交換をしました。

- ★ 立派な設備を作られ防災情報も見られる中、その判断をしていく専門家はおられるのか。
- ★ 防災センターの中で実践訓練をしながら人材を育成していくべきでは。
- ★ 総合防災マップをどのように活かしていくのか。
- ★ 県のアクションプログラム等と市との連携は。



## ご意見・ご感想 ～アンケートより～

- ★ 資料に掲載されていることは後で見ればわかるので、出来れば載っていないことについて説明が聞きたかった。
- ★ 子育て世代が参加するには、託児所があるといいと思った。
- ★ 市政全般に関して、市民目線で地域に密着した行政課題について迅速な解決を望んでいる。
- ★ 言葉がはっきり聞き取れなかった。
- ★ 資料をはじめてみるので、事前に情報が得られれば良いと思う。
- ★ 危機管理センターの音響がハウリングして聞き取りにくいように思う。
- ★ 児童館の件で話を聞いていただき有難かった。利用者はほんとに困っている。一日も早く再開を。

今回いただいたご意見については、報告書を作成するとともに、市議会ホームページなどに掲載します。

# 第7回 子ども議会を開催します

平成30年11月25日(日)市役所4階議場において、市立小学校6年生を対象に子ども議会を開催します。

子ども議員になって、栗東市をいつまでも住み続けたいなるまちにするためのアイデアを提案してみませんか!!

当日は、市長や教育長に議場で質問できます。

詳しくは、各小学校で配布された応募用紙、または市議会ホームページをご覧ください。

ホームページアドレス <http://www.city.ritto.lg.jp/shigikai/>

栗東市子ども議会

検索



◀▲昨年度の様子

## 傍聴にお越しく下さい

本会議・委員会審査は、どなたでも自由に傍聴いただけます。開会時間は、いずれも9時30分を予定しています。日程については、現段階での予定であるため、変更になる場合がありますのでご了承ください。

また、手話通訳者の配置をご希望の方はお早めに議会事務局へ連絡をお願いします。

- 問い合わせ 議会事務局(市役所4階)  
TEL: 551-0137 FAX: 551-0146  
✉ : gikai@city.ritto.lg.jp

## ● 9月定例会の予定 ●

9月 3日	本会議(議案上程等)
10日~12日	本会議(個人質問)
13日・14日	予算常任委員会
18日	総務・環境建設・文教福祉各常任委員会
19日~27日	決算特別委員会(設置予定)
10月 2日	本会議(委員長報告・採決)

(土・日・祝を除く)

これまでの議会の様子は、YouTubeの動画でご覧いただけます。栗東市議会のホームページにリンクがありますので、ご参照ください。

## 編集後記

連日酷暑が続いておりますが、熱中症の対策をしっかりしていただき、日々健やかに過ごしてください。

6月定例会より、上田議長、武村副議長が就任し新たな体制でこれからの1年、議会としての責務を果たしていく所存でございます。

「りっとう議会だより」も編集委員のメンバー変更がありました。議会での取り組みや個々の議員の思いが市民の皆様にはっきり見えるよう、また読みやすいよう今後も工夫を重ねてまいりますので、さらなるご指導をお願い申し上げます。



議会広報編集特別委員会

- (委員長) 野々村照美 (副委員長) 三木 敏嗣
- (委員) 藤田 啓仁 大西 時子 中村 昌司
- 櫻井 浩司 武村 賞

